

公益財団法人福岡アジア都市研究所

平成 31 年度事業計画書

当研究所は、都市政策に関する調査研究、知識の普及及び情報の収集、提供、アジア諸都市との研究交流並びにこれらに関する事業を通じ、地域社会の発展に寄与することを目的として、以下の公益目的事業を行う。

1 基幹調査研究等事業

(1) 都市政策に関する調査研究

① 総合研究

- ・研究テーマは、「福岡市のまちづくりに寄与」、「アジア地域への協力・貢献」の視点から、理事長の諮問機関である企画委員会と福岡市からの意見を踏まえ、所内で検討し決定

【平成 31 年度総合研究テーマ】

◇ 「(仮題)福岡市における災害に強いまちづくりに関する研究」

近年、市民生活に多大な影響を及ぼす台風、大雨、地震などの災害が多発している。災害は予知することが難しく、日頃からの備えの重要性が増している。福岡市の現状分析を行い広く課題を明らかにするとともに、災害への備えを向上させるための取組みについて提案するもの。

② 個別研究

- ・研究テーマは、市の施策等を勘案し、都市政策分野から研究員が自主的に設定
- ・研究テーマは、年度当初に設定予定

③ 共同研究

ア 日韓共同研究（日韓海峡圏研究機関協議会）

- ・日本及び韓国の研究機関で構成する日韓海峡圏研究機関協議会総会へ参加し、研究報告を行う。(毎年設定するテーマに基づき、各機関で調査研究を実施、実施成果を報告発表)
- ・平成 31 年度は、長崎市で研究報告会開催予定

イ ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州

- ・ビッグデータやオープンデータに関する人材育成、情報交換、啓発活動などに取り組むため、平成 25 年度に福岡市、九州先端科学技術研究所と共同で設立したもの。
- ・勉強会やセミナーの実施のほか、他の自治体も含めたオープンデータ化の推進に取り組む

(2) アジアネットワークの形成

① アジア交流プラットフォーム形成

ア アジアの研究機関等との研究交流

- ・アジアの諸都市・地域の研究機関等と、情報交換・共同研究等を目的に研究交流

イ アジア都市情報の収集・分析・加工

- ・アジア諸都市・地域の都市の現状・課題・取組み等についての収集・分析・加工

ウ アジア都市景観賞

- ・アジアの良好な都市景観形成に資するため、アジアの各都市・地域の優れた景観を表彰
- ・国際連合人間居住計画(ハビタット)福岡本部, アジア人間居住環境協会, アジア景観デザイン学会との共同実施
- ・当研究所は, 事務局を担当

② 国際視察・研修受入れ

- ・アジアの諸都市・地域から福岡市の公的施設を中心に, 視察・研修の受入に対応
- ・福岡市施策事業であり, 当研究所が受入事務局

③ 日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)

- ・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の助成事業に申請してアジア地域の研究者や学生の訪問団を招き, 視察研修を行う。

(3) 情報の収集・分析・加工・発信

調査研究等に関わる情報の収集・分析を実施, その成果を広く発信

①情報戦略室において都市情報の収集, 分析等, 報告書の発行

②都市政策資料室において都市政策文献等のアーカイブと一般開放

③都市政策研究紀要, URC ニュース(仮称)の発行

④都市政策に関するテーマの「URC 都市セミナー」開催

⑤地域情報に関するテーマの「URC ナレッジコミュニティ」開催

(4) 人材育成

まちづくりに関心のある市民・賛助会員等を対象に研究会を実施する事業を行うとともに, 大学生等の就業実習を受け入れ, 研究者としての人材を育成

① URC まちづくり研究会会員事業

②インターンシップの受入れ

2 受託事業

外部からの委託を受けて調査研究等を実施